

【学校教育目標】

『自立への芽を はぐくむ ～考えます、助けます、動きます、いっしょにチャレンジきょうわっ子～』



まようわっち

【在籍 133 名】 ①14 ②22 ③21 ④22 ⑤26 ⑥28

大仙市立協和小学校
学校報

2024. 9. 20

<No. 22>

【文責：校長】

『0000先生』ありがとうございました。

9月18日(水)で3週間の教育実習が修了となり、この後大学へ戻ります。

写真は、〇〇先生が行った2年生の音楽の授業の様子です。「この空とぼう」という歌の旋律に合うリズムを選んで、打楽器で演奏してみる、という学習です。2年生のみなさんは、先生からのアドバイスをよく聞いて一生懸命に練習し、どのグループもしっかり発表することができました。



小学校時代は、ブラスバンド部のトランペッターとして活躍した工藤先生。この後時間があれば、協和小ブラスバンド部に指導に来ていただくこともあるかもしれません。一日も早く採用となって協和小学校に来てくれるのを楽しみにしています。



みなさんが、「おはようございます」「さようなら」と、元気にあいさつしてくれるのがうれしかったです。あっという間の3週間でした。

2年生が、町たんけんに出かけました (9/10)

2年生が3つのグループに分かれて「協和SS鈴木商事」「今野自動車整備工場」「大仙警察署協和交番」を訪問し、見学とインタビューを行いました。地域のよさをたくさん知ることができました。



ガソリンスタンドの仕事についてたくさんメモしてきました。



おまわりさんに、警察手帳や手錠も見せてもらいました。



こんなふうに車を高くつり上げて修理するんだね。すごい！

『空港のお仕事』5年生が体験しました。(9/17)

5年生が秋田空港にフィールドワークに出かけ、『JAL 秋田空港所』の〇〇さん(6年〇〇さんのお母さん)をはじめ、職員の方々から空港のたくさんのお仕事について詳しく教えていただきました。

協和小学校は、県内で唯一、飛行機が校舎の上を飛んでいく小学校です。そういったご縁から、空港のことについて学習する機会を提供していただくことになり、今回で3年目ということでした。

バスで飛行場内の道路を周りながら、空港消防や除雪についての説明をしていただきました。その後空港内の教室にて、飛行機の飛ぶ仕組みや秋田空港に発着する航空機の種類、ステーションオペレーションやスペシャルアシスタンスなど特別な仕事について学習しました。難しい内容も多かったのですが、5年生の皆さんは、一生懸命メモを取り、分からないことを質問する姿が見られました。

その後、「マーシャリング」という、着陸した航空機を停止位置まで誘導する仕事を体験するために、全員でマーシャリングパドルを使って練習を行いました。残念ながら、本番の航空機が予定時刻より大分早く到着したために、実際に飛行場内で実施することはできませんでしたが、その様子を近くで見学することができました。ヘルメットや安全ベストを着用して、整備士さんと一緒に飛行機の外側を見学し、飛行機の牽引車に体験乗車もさせていただきました。

飛行機に乗ったことのある児童は少なかったのですが、今回の見学を通して飛行機を今までより身近に感じ、空港の仕事に興味をもつことができたようです。

9月21日(土)には、秋田空港「空の日」まつりが行われるので、ぜひ遊びに来てください、とのお話がありました。



空港の消防車はものすごく大きかったです。



「飛行機の燃料は？」ストーブと同じ灯油(成分が同じ)です。



「飛行機の速さは？」F1カーよりもスピードが出るそうです。



飛行機はエベレストよりも高いところを飛ぶそうです。



体の不自由な方が利用しやすい工夫がいっぱいの椅子です。



パドルを使って、マーシャリングの練習。とても上手にできました。



飛行機を牽引するための車に乗車させていただきました。



飛行機のいろんなしくみを間近で見せていただきました。

明日9/21(土)は、協和まほろばこども園で、園の運動会が行われます(雨天時は本校の体育館)。こども園に兄弟姉妹のいる子はもちろんのこと、小学生もたくさん応援に駆けつけることと思います。その際、マナーをしっかりと守って、こども園の園児たちに温かい声援を送ることのできるよう、ご家庭でもご指導をよろしくお願いいたします。